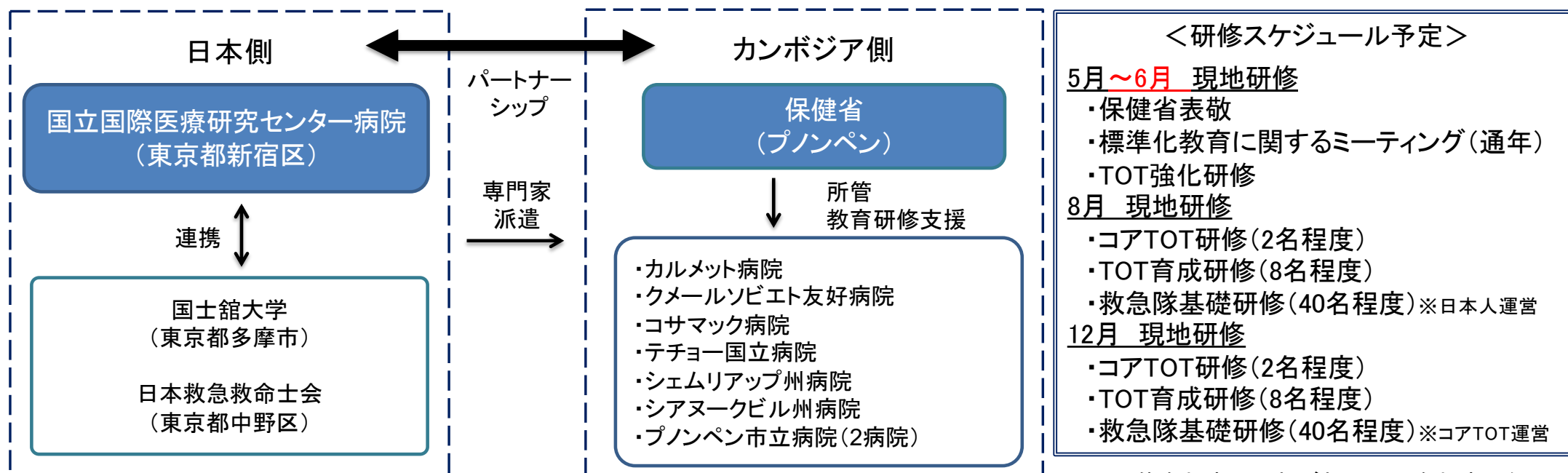


カンボジアにおける救急医療に関する参加型人材育成と教育研修体制整備事業

カンボジアでは救急搬送ニーズが増大しているが、救急医療に関する体制や標準化教育体制が整っていないのが現状である。本邦では標準化教育が普及しており、JPTEC™やJATEC™を参考にして、現地の実情に合わせた教育体制を構築し、標準化教育を普及することで救急医療に関する人材育成と救急医療提供の水準の向上を目的とする。

NCGM病院救命救急センターが国土舘大学、日本救急救命士会と協力し病院前救急医療に精通した人材を現地へ派遣し、カンボジア保健省及び国立病院等と連携し、指導者育成と病院前の救急医療に関する研修を実施し人材育成をする。カンボジア保健省等の関係機関や現地指導者と協働し、標準化教育の体制を構築することで自立した教育コースを運営し、カンボジア全土で標準化教育が普及されることを目指す。



※研修参加者はそれぞれ同一の参加者でない